

みんなで支える地域の輪

第96号 2021年 7月5日号

小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行
松戸市小金きよしヶ丘3-1-1 (小金市民センター内)
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容

1面 令和3年度・新たな出発
第1回福祉懇談会「コロナ禍の子育て」

2面 令和3年度事業紹介「担当者からひとこと
街カフェ」絆」子育て支援「かるがも」
関係機関紹介⑮
「第2いぶきの広場」「小金わかば苑」

3面 結婚50周年祝賀会 桜を観る会
グラウンドゴルフ大会

4面 あじさいサロン 友愛サロンズ
小金公園巡り①「東平賀公園」
事務局からこんには 編集後記

令和3年度の活動スタート!



昨年度開催できなかった結婚50周年記念祝賀会は南と北に分けて開催(上・南での式典、下・北の式典での記念撮影風景・関連記事3面)

小金小学校3年生との園芸対面式(上・関連記事3面)グラウンドゴルフ大会(下・関連記事4面)

今年の「桜を観る会」は東漸寺(上)、本土寺(下)ともに参加人数を絞って開催(関連記事3面)

令和3年度・新たな出発



小金地区社会福祉協議会

会長 小野 順子

新型コロナウイルスにより、人の接触が大きく制限されてきました。地区社協の活動は人のつながりで成り立つといえるので、その影響は大きく受けています。

そのような中、いつまでも途方に暮れるのではなく、さまざまな工夫を試みはじめています。「結婚50周年記念祝賀会」は会食を避けお持ち帰り弁当に、「ふれあい会食会」は「観賞会」に、「福祉懇談会」はリモート会議に挑戦しています。関わる人々が状況を否定的にとらえるのではなく、前向きに積極的に取り組んだ成果だといえます。困難な状況だからこそ新たな、画期的な展開が生まれるチャンスでもあると受け止めています。

第1回福祉懇談会「コロナ禍の子育て」

5月20日(火)、小金市民センターホールにおいて「コロナ禍の子育て」をテーマに福祉懇談会が開催されました。行政、学校、保育園など地域内関係機関を中心に25名が参集し、コロナ禍が子育てに及ぼしている影響を情報交換しました。「幼児に対してはストレスを与えないように十分に遊ばせる工夫をし、行事の実施には、保護者を招かない代わりに動画配信をした」「1年経過した中で得た経験の積み重ね、分析、共有という素晴らしい力が人間にはある」「学校に通えない期間が長くあり、IT環境が整っているとはいえず、課題や過ごし方はそれぞれにストレスになっている」とはいえ、課題や過ごし方はそれぞれにストレスになっているというように、貴重な発言がありました。

昨年度は全体会1回のみの開催でしたが、今年度は通常通り、高齢者、子育て、障害者の3分科会を各2回、それに全体会を行う予定です。

また、次回からは、リモート方式で開催予定で内部研修など準備を進めています。(若林)

コロナ禍の先に、予防と工夫で活動再開 令和3年度事業紹介、担当者からひとこと

《参加型事業部》

副会長・参加型事業部長 嶋根 孝一
参加型事業部は地域の方々のご参加をいただき交流の輪を広げる事業を行っています。コロナ感染防止に努めながら、地域の皆さんに楽しく参加していただけるような活動内容を工夫し、実施していきます。

★ふれあい会食会グループ長 萩原登志子
今年度も会食会ができないため「ふれあい観賞会」として映画を楽しむことになりました。新たな試みにグループ全員がワクワクしながら皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。心ばかりのお土産も準備しています。どうぞ、ご参加ください。(関連記事3面)

★あじさいサロングループ長 吉富 和男
自粛1年半、国も若者も老人も子どもたちも我慢しました。今日(5/20)ワクチン追加2種も承認。少しずつ活動の準備が整いました。当初店頭からマスクが消え、サロンの委員会は手作りして細々と配付。コロナは、古き良き家族の絆を思い起こさせてくれました。

★あじさいサロン街カフェグループ長 中山ゆかり
気軽に集まれる居場所の再開のために、まずはスタッフがしっかり対策をとります。しばらくは歌ったり賑やかなことはできませんが、ご自宅にこもりがちになってしまった方々に、感染予防をしながら少しでも外に出てほしいと思っています。

★子育て支援グループ長 寒部 恵子
三密を避け、安心して過ごせるサロン

を目指し、少人数での予約制で実施。マツトを分割し小さな島にして、余裕をもった玩具の配置とこまめな消毒。スタッフの健康管理もしっかりと。再開したらぜひ遊びに来てください。

★男性料理支援グループ長 岡崎 有子
コロナ禍が続く中、何ができるかを模索しています。皆さまのご参加をいただき調理をしたいと思っておりますが、なかなか難しい状況。今年も引き続き、今まで作ってきたレシピの中でご好評をいただいたものを掲示していきます。

《支援型事業部》
支援型事業部長 稲垣 圭一
「ボランティアは楽しい!」という思い・体験が、コロナ禍においてもメンバーがモチベーションを保ち続けていられる原動力だと確信しています。今後も訪問先での「笑顔」を頼りに創意工夫をしながら活動してまいります。

★友愛訪問グループ長 久保島和子
コロナ禍で介護施設への訪問が禁止になり、活動することができません。昨年9月から、月2回小金市民センター会議室で練習をしています。新しいメンバーも3人増えました。ハーモニカ、ギター、パーカッション等。活動ができる日が楽しみです。

★園芸支援グループ長 鈴木 英子
園芸グループは屋外での作業のため、コロナ禍の中でも陽だまり館は中止したものの、他の施設ではほぼ通常通りに活動しました。小金小学校3年生とは毎月作業があるため、学校指導により全員

体温測定を毎日行っていました。

《情報交換事業部》

副会長・情報交換事業部長 鈴木 茂之
地域セミナーグループと福祉懇談会グループのふたつのグループで、地域文化の交流と地域福祉についての意見交換を行っています。

★地域セミナーグループ長 猪狩 郁子
地域の方々の学習交流を目的に開催しています。小金の歴史が好評で、昨今はシリーズ化して実施しています。昨年度は、コロナ禍で断念しましたが、今年度は開催に向け少人数でもできるように計画しています。ご期待ください。

★福祉懇談会グループ長 松本 洋一
「子育て」「高齢者」「障がい者」をテーマに、行政、学校、福祉施設の関係者を招き、それぞれ年2回、そして「全体会」を年1回、懇談会を開催し、情報交換を行っています。

《地域交流事業部》

副会長・地域交流事業部長 鈴木 茂之
★グラウンドゴルフ支援グループ
年1回各町会からの応募によりグラウンドゴルフ大会を小金北小学校にて開催しています。(4面に報告記事)

★ふれあい広場グループ
当地区社協の活動や、福祉団体の活動を紹介し、地域の人たちとの交流を通じて福祉の輪を広げるイベントです。模擬店、保育園・小・中学校の演奏、メダカ販売など幼児から高齢者まで楽しむことができます。

★慶事記念グループ
結婚50周年を迎えたご夫婦をお迎えし、祝賀会を行います。ご夫婦のお写真を撮影し、記念品とともにお渡しし

ています。

《防災防犯事業部》

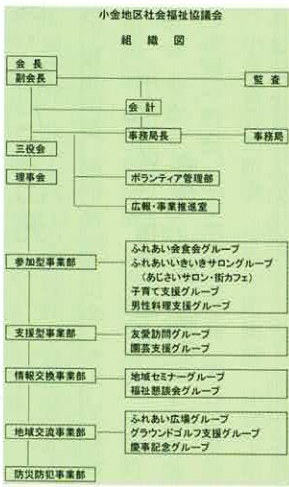
副会長・防災防犯事業部長 竹内 勇夫
小金北市民センターの倉庫に、発電機・アルファ米・災害用缶詰パン・救急箱・簡易テントを備蓄しました。また、社協理事等の参加による発電機(ホンダ・エネポ)の取り扱い説明を行いました。

《ボランティア管理部》

事務局長・ボランティア管理部長 吉田 園江
昨年度は予定していた「ボランティア交流会」が開催できず、今年度、コロナの状況を見ながら秋に計画を行っています。当日は防災の研修を行い、防災意識の向上を図る予定です。4、5月で3名の方が新たに登録されました。

《広報事業推進室》

広報事業推進室長 若林 桂子
年4回、「小金地区社協だより」を編集発行しています。地区社協が「福祉のまちづくり」に沿って行っている事業、各グループの活動の様子、また地域福祉の情報を地元の皆さまに的確にお伝えしていきます。



結婚50周年祝賀会開催

◆5月27日(木)10時半から、昨年度お申込みの17組のご夫婦を迎え、ご結婚50周年祝賀会(小金南部)が小金市民センターで行われました。お二人での記念写真撮影では照れながらも幸福そうでした。(鈴木)

◆小金北部地区での祝賀会は、5月28日(金)に14組のご夫婦をお迎えして小金北市民センターで開催されました。ご夫婦揃っての記念撮影の後、日本舞踊、落語を觀賞し終了。それぞれが記念品とお弁当を受け取り、笑顔で帰宅の途につかれました。(稲葉)

地域の名刹・東漸寺と本土寺で「桜を観る会」

◆3月29日(月)午後、桜を観る会が東漸寺本堂奥庭で行われました。参加者25名は、鈴木悦郎ご住職のお話しに耳を傾けながら、満開の桜に見とれました。(鈴木)

◆翌3月30日(火)には本土寺で桜を観る会が50名の限定参加で開催。例年より早い開花で、すでに葉桜では?と心配されましたが、満開の桜と桜吹雪に安堵の声。閉会後も、お土産を手にも多くの方が境内を散歩されていました。(稲葉)

《令和3年度ふれあい観賞会・実施日》

7月8日(木)	9月9日(木)
10月14日(木)	10月15日(金)
11月18日(木)	12月9日(木)

令和4年

2月10日(木)	3月3日(木)
3月4日(金)	

4月25日(日)13時~15時半、街カフェ「絆」が予約制で再会されました。玄関口で体温測定消毒液を手にしてから野菜室で新鮮な野菜を購入して、受付に並び飲み物代100円を払い、名札を受け取り席に。久しぶりの再会に笑顔でおしゃべりに花が咲きました。時間になり会が始まり令和3年度初めての会合なので、新旧交代式と新旧責任者の挨拶が行われました。

その後『災害対策DVD』鑑賞会となりました。何度見ても自然災害の恐ろしさとともに、自助努力で一週間は各自宅で生活できるような備えが必要なことを学んだ。松戸市内には6カ所避難所ができるとのこと。今後は暫くお休みになります。安心開催をお楽しみに!(橋本)



再会とDVD観賞で皆笑顔に!

再開・再会を祝福 街カフェ「絆」グループ

4月21日(水)10時~11時30分、小金北市民センターにて、「かるがも」研修会が開催されました。年度初めの会合のため、新旧責任者と役員交代式が行われました。研修会は小金地区保健所の2名の保健師さんから、コロナの状況や家庭生活の大事な問題について詳しく学ぶことができ非常に参考になりました。

その後、「かるがも」の再会にあたり、真剣に話し合いがなされ「今は時期尚早では?自分たちも高齢者なので大丈夫?」等々。現在開かれている「おやこDE広場」の様子を研修会講師の保健師さんが話してください散会となった。(橋本)



地区保健師さんの話を真剣に!

予約制で活動開始・研修 子育て支援グループ「かるがも」

★社会福祉法人・松の実会 第2いぶぎの広場
「第2いぶぎの広場」は、社会福祉法人・松の実会の障害福祉サービスマニエール施設として平成9年に東平賀に開設。松戸市近隣の重度の身体障がいをもつ方を主に受け入れ、定員25名。「生活介護事業を、地域に根ざした利用者主体の支援を心がけて運営」との説明は介護福祉士・石澤健一さん。日中活動、日常生活支援・リハビリ・施設行事等を行う中で利用者や支援員との連帯感が伝わりました。グループ活動も活発で、パソコン班、紙すき園芸班、ミシン班、リサイクル班などが。感動したのは、入口いっぱいに掲示されている、利用者はじめ関係者約150名の手形のメッセージアート。スタッフは、生活支援員、看護職員、理学療法士を含む20名。ボランティアの方々との交流も。当地区社協園芸グループも園庭整備に参加。(鈴木)

★社会福祉法人 小金わかば苑
第2いぶぎの広場に隣接して小金わかば苑があります。玄関脇の棚には地域の方提供の野菜と施設利用者が育てた野菜が並び、人懐っこい笑顔で「いかがですか?」、購入者は「ありがとう!」と元気な声。苑についてお話しくださったのは、雑賀直人施設長。運営主体は社会福祉法人松里福祉会。松戸を中心に近隣地域の知的障がいのある方を主に受け入れ、生活介護事業などを運営。定員は60名。職員27名が一人ひとりの個性を大事に生活の支援と日中の活動を支えています。案内していただいた5つのグループ室では通所者の方々が和やかに過ごしておられました。

「地域と福祉サービスマニエールの相互連携」の理念が実践され、納涼祭では地域の人たちと一体になり盆踊りや太鼓の演奏、バザーなどできわいいます。今年も開催できますように。(若林)



おいしい野菜も育成・販売



パソコン班の皆さんの活動!

【関係機関紹介】⑮ 「第2いぶぎの広場」 「小金わかば苑」

グラウンドゴルフ大会 報告

第29回グラウンドゴルフ大会が6月6日(日)小雨の中で開催。昨年はコロナ禍で中止されたため、参加者にとっては待ちに待った大会。今回は17町会・自治会35組105名と、通常より少ない人数でしたが、午前中いっぱい熱戦を繰り広げました。

小金社協チームも2組参加。会長挨拶、来賓挨拶、選手宣誓、準備運動が行われた後、プレー開始。

閉会式で小野会長は「参加して楽しさがわかりました。途中で中止しようかという状況もありましたが、最後まで実施しました」と、参加者からは拍手が。今年の優勝者は女性の部、小金上総町自治会の鈴木ミサ子さんと男性の部、大金平宮4丁目Aの宮本晃さん。(稲葉)



写真は優勝されたおふたり

新年度の4月、あじさいサロンの委員会メンバー7名とスタッフは、ウォームアップも兼ねて、小金市民センター、小金北市民センターの活動日に各ホールで研修を実施しました。座席・用具の配置とその間隔、マスクの確認、消毒・体温測定の仕事、会場の換気等々。その後、感染防止を図りながらの輪投げゲーム実施方法も研修し、点数を競い久しぶりに笑い声がありました。



発熱測定法の練習中!

5月は、スタッフ以外の方も参加して、いよいよ始まるワクチン接種の予約について、電話の申し込みが混雑してつながらない状況がある中で、お互いの手助けがどこまでできるかを話し合いました。(若林)

三密を避けた工夫 あじさいサロングループ

音楽で楽しい時間を 届けたい 友愛サウンズ

新しいメンバーも参加し、それぞれの曲のスピードなども調整しながらの練習で、レパートリーもかなり増えたとのこと。施設によっては曲の向き不向き、それぞれの得手不得手などもあり、できるだけ多くの曲を練習しているとのこと。皆一様に、施設を訪問できるようにする日を楽しみに、真剣に練習をしていました。(稲葉)

4月22日(木)朝から小金市民センター会議室で、友愛サウンズの練習が行われました。音を気にしながらも換気のためにドアを開け、また全員で息を合わせて、各自距離をとっての練習です。



訪問できる日を楽しみに練習を!

新・小金公園巡り①「東平賀公園」

私たちが住む小金地域には「街区公園」という地域密着型の小規模公園が多数あります。今回からは、それぞれに異なった魅力や利用できる設備があるそれらの公園をご紹介します。

最初は北小金駅から徒歩6分ほど、本土寺参道に面した東平賀公園(東平賀大門前36-2)です。広さは2500㎡ほど。

公園内には子どものためのブランコや滑り台などの遊具や砂場のあるエリア、屋根付きの休憩用ベンチのあるエリア、グラウンドエリアがあります。グラウンドはかなり広く、グラウンドゴルフなどにも利用されています。

また、公園入り口には花壇、周囲にはアジサイなども植えられ、季節ごとの花なども楽しめます。また、レモも設置され、散歩の休憩にも利用できる公園です。(稲葉)



◆小金町会・自治会名

- 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
- 小金上総町自治会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
- 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
- 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会
- 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会
- シャンポール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オール新松戸管理組合 ラミュー松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビューハイツ自治会

事務局からこんにちは 結婚50周年記念祝賀会

延期となっていた昨年度の「ご結婚50周年記念祝賀会」を、5月下旬に開催しました。

会場を2カ所にし、コロナ禍により例年とは異なる形で、南地区17組、北地区14組の皆様にご列席いただきました。短いながら暖かい時間が感じられました。

☎(343) 8690



編集後記

長く続くコロナ疲れの上に、若い人をも重症化させるコロナの病原体にワクチンの予防接種が5月から始まり、一筋の「光明」が……。小金地区社協の皆さまが研修を重ね、再開準備のために努力されている様子取材しました。(橋本)

広報事業推進室長 若林桂子
・稲葉眞理・鈴木洋子・橋本美智子